

闘虎

No. 77
Wrestling

群馬県レスリング協会広報紙
令和7年 冬季号



灼熱の気迫！石井亜海3度目の優勝！

天皇杯全日本レスリング選手権大会

12月19～22日、代々木第二体育館において行われた「全日本レスリング選手権大会」に、今季「世界2タテ」を果たした女子68kg級・石井亜海（OSA-安部学院一育英大4年）が、気合十分で臨み、失点ゼロの完全優勝。世界王者の強さを発揮し、「優秀選手賞」を獲得した。また、同大の清岡もえも53kg級で優勝したほか、57kg級の新井一花が第2位、50kg級の櫻井はなの、62kg級の元木日陽里、65kg級の池畑菜々、72kg級の藤倉優花らが続々と第3位入賞。さらに男子では、グレコローマン63kg級の三谷剛大、72kg級の本名一晟の2選手が、育英大初の「現役学生」として優勝したほか、60kg級の五味虹登、63kg級の中村真翔、87kg級の吉澤英が第3位入賞を果たし、天皇杯の舞台上でメダルラッシュを敢行。「男女で強い育英大」を示した。

◆発行／群馬県レスリング協会会長 金子博 ◆編集／群馬県レスリング協会広報委員会

クラブ探訪

レスラーファクトリーを訪ねて

第77回

千代田ジュニアレスリングクラブ



毎週7日の練習に挑む！
実感できた自分の成長！

千代田中2年 主将 川島 颯弥

千代田ジュニアに入ったきっかけは、小学校で配られたクラブの案内でした。道場に行くと練習に参加すると、とても楽しく、そのまま入団しました。でも、練習のつらさ、厳しさから、練習に行きたくなく、泣いたこともありました。しかし、大会で入賞した時はとてもうれしかったです。中学生になると、試合では中2、中3と、年上と試合をすることもありました。なかなか勝つことができず、レスリングが嫌いになったこともありました。そんな私が本気になったのは、中1の全中選抜でした。今までに感じたことのない悔しさを感じました。そこから、毎週6～7日の練習を乗り越えてきました。明和クラブやOSA、邑楽ジュニアなど、いろいろな所にお邪魔して、練習をさせてもらいました。練習をしていくうち、強くなっていく実感がありました。全中ではベスト16と、少し努力が報われたかなと感じました。これからも、攻撃的なレスリングを磨いていきたいです。

◇練習日時 毎週火・金（18時～19時30分）・日曜日（17時～19時）
◇練習会場 千代田中学校レスリング場

SCHEDULE

■全国高校選抜大会
3月27日（木）～29日（土）
新潟東総合スポーツセンター

■JOC杯ジュニア
クイーンズカップ
4月12日（土）・13日（日）
東京武道館

■JOC杯全日本
ジュニア選手権大会
4月26日（土）・27日（日）
横浜武道館

■全国中学生レスリング
選手権大会
5月3日（土）～5日（月）
アダストリアみとアリーナ

■群馬県高校総体
5月9日（金）～11日（日）
館林市民体育館



山本 悟さん（館林市・43歳）

レスラーの
「思い出の一夜」

□この写真（左）は平成17年、岡山国体要員として同県に就職して2年目の全日本選抜です。優勝を決めた後、磯川孝生選手とのプレーオフを制し、世界選手権出場を決めました。当時のフリー84kg級は、秋田県の横山先生がアテネ五輪後に引退、優勝争いは私と磯川選手、松本真也選手の3つ巴で、いつも誰が優勝するのかという状況でした。その中で、初めての世界選手権の出場権獲得。日本代表選手として、PRIDEのリングで紹介されたこともよき思い出です。

大泉高校に赴任して9年。常に団体戦全国大会出場・個人戦全国制覇を目標に取り組み、遂に団体戦の目標は達成しました。生徒の努力はもとより、保護者、OBはじめ多くの方々のご支援でここまで来ることができました。全国選抜では感謝の思いを込めて戦い、その後も直向に目標に向かって、取り組んでいきます。

HERO'S IN GUNMA



和田 三志郎 選手 (館林ジュニア)

館林ジュニアとして出場する最後の大会であり、しかも、最近入団した子どもたちが観ているので、久々に緊張しました。優勝できてホッとしたのですが、MVPまでもらえるとは思いませんでした。自分は、小1から始めて、2人の兄についていってただけのレスリング。高校へ行ったら、兄や館林ジュニアの先輩たちを越える戦績、すなわちインターハイ、国体での優勝を目標に、頑張ります。

「ぐんまの至宝」館林ジュニアの和田三志郎が優勝、MVPも獲得した。県内選手優勝者は、次のとおり。

【中学生】◇42 kg級 小久保陽生(明和) ◇53 kg級 大場康成(明和)

◇59 kg級 小林駿之介(PALAI STRA) ◇66 kg級 笛木一穂(伊勢崎)

73 kg級 和田三志郎(館林)

【中学生女子】◇Division B 荻谷萌々香(O S A) ◇Division C スローター舞空(明和)

【5〜6年】◇34 kg級 齋藤良輔(O S A) ◇39 kg級 小林桂士

◇51 kg級 荻田清乃進(PALAI STRA) ◇51 kg級 村松咲幸(PALAI STRA)

【3〜4年】◇28 kg級 山本權詩(PALAI STRA) ◇33 kg級 菅野輝愛(邑楽)

◇39 kg級 構作之介(O S A) ◇42 kg級 立澤伶恩(邑

楽)

【1〜2年】◇20 kg級 須永翔太(上州)

【幼年】◇21 kg級 一圓宗佑(上州)

◇21 kg級 黒川逸乃真(館林)

**金メダリストの秘技！
楽しさも教えてくれた！
櫻井元木レスリング教室**

1月13日、ダノン城沼アリーナにおいて「館林市制施行70周年・スポーツ健康都市40周年・館林市スポーツ協会70周年記念パリオリンピック金メダリスト櫻井つぐみ選手・元木咲良選手レスリング教室」が開催された。参加した子どもたちは、総勢百名。県内ジュニア選手には、世界一の秘技を伝授、公募の「体験教室」

千代田大会史上初か？ 天田3姉弟揃ってV！ 千代田町近接大会

の子どもたちにはレスリングの楽しさを教えてくれた。



世界最強の女子に挑戦！

12月7日、KAKINUMAアリーナにおいて「第30回千代田町近接少年少女レスリング大会」が行われた。大間々クラブの天田陽葵、椎菜、瑛琉の「天田3姉弟」が揃って優勝。兄弟・姉妹含め、県内選手で3姉弟が優勝するのは、大会史上初。

県内選手優勝者は、次のとおり。

【中学男子】◇75 kg級 和田三志郎(館林)

【小学6年】◇51 kg級 荻田清乃進

森田陵右が地力発揮！ ぐんまの10選手1位！ NTS関東ブロック予選

12月25〜26日、小瀬スポーツ公園体育館において「NTS関東ブロック研修会・予選会」が行われた。

県内選手優勝者は、次のとおり。

【U20フリー】◇65 kg級 原口碧都(館林) ◇74 kg級 中島隼登(館林)

◇79 kg級 森田陵右(大泉)

【U20グレコローマン】◇63 kg級 三宅新(富実) ◇67 kg級 青木睦斗(前西) ◇97 kg級 伊藤大悟(富実)

【U17グレコローマン】◇71 kg級 武藤英虎(市太田) ◇110 kg級 佐藤太一(富実)

【U15フリー】◇62 kg級 小林駿之介(PALAI STRA)

(PALAI STRA) ◇58 kg級 石塚愛斗(O S A) ◇64 kg級 澤山珠真(O S A)

【5〜6年女子】◇46 kg級 天田陽葵(大間々)

【小学5年】◇35 kg級 小林桂士(PALAI STRA)

【3〜4年女子】◇32 kg級 天田椎菜(大間々)

【小学1〜2年】◇24 kg級 B 天田瑛琉(大間々)

大泉高3選手3位！団体も初の全国！

関東高校選抜大会

2月1〜2日、東京・郷土の森総合体育館において「関東高校選抜大会」が行われた。初日の団体戦、県一位として臨んだ大泉高は、遂に8強入りを果たし、同校初(H23も出場権を獲得したが、東日本大震災で中止)の全国選抜団体戦に出場することが決定した。個人戦男子では、森田陵右(上州・大泉高2年)と丹山世柳(O S A・大泉高2年)が県内唯一の3位入賞を果たした。

8強入りを果たし、全国選抜出場権を獲得した選手及び女子の順位は、



左から藤井安祐美、森田陵右、丹山世柳の大泉3選手！

次のとおり。

【団体戦】⑤大泉高

【個人戦】◇55 kg級 ⑤吉田凱(館林) ◇60 kg級 ⑤星野歩汰(大泉)

◇65 kg級 ⑤原口碧都(館林)

◇80 kg級 ③森田陵右(大泉) ◇92 kg級 ③丹山世柳(大泉) ⑤櫻井風木(館林商工) ⑤伊藤大悟(富実)

【女子】◇50 kg級 ②角本明日香(前橋育英) ③青木優香(前西)

62 kg級 ③藤井安祐美(大泉) ◇74 kg級 ①藤田眞妃琉(前橋育英) ②村田悠芽夏(西邑楽)

小林桂士念願の初V！ パレイ女子全員入賞！ 全国少年少女選抜大会

1月25〜26日、板橋区立加賀スポーツセンターにおいて「第29回全国少年少女選抜レスリング選手権大会」が行われた。パレイストラの小林桂士が念願の優勝、県内男子選手の優勝は、平成27年の加藤敦史(館林jr・館高・国士館大)以来、10年ぶり。入賞者は次のとおり。

【女子6年】◇40 kg級 ③平崎茉結(PALAI STRA) ◇44 kg級 ②天田陽葵(大間々) ◇48 kg級 ②鳥居

和田三志郎がMVP！ 有終の美を飾り高校へ！ 館林市スポ少大会

1月19日、ダノン城沼アリーナにおいて「館林市スポーツ少年団レスリングクラブ交流大会」が行われた。

希子(PALAI STRA)

【小学5年】◇36 kg級 ①小林桂士(PALAI STRA) ◇46 kg級 ③大場基成(明和)

【女子5年】◇48 kg級 ③村松咲幸(PALAI STRA)

【小学4年】◇36 kg級 ③構作之介(O S A) ◇40 kg級 ③立澤伶恩(邑楽)

【女子4年】◇28 kg級 ②天田椎菜(大間々)



勝負強さを発揮し優勝した小林桂士

レスクイーン

なでしこGUNMAの



前橋西高校
堤 愛さん(1年)

私は、中学時代は柔道をやっていましたが、前橋西高に入って、増谷一樹監督と出会い、レスリングを勧められました。レスリング部の練習はキツイですが、徐々に体力がついていくのがわかりました。前西レスリング部は、オン・オフの切り替えがよくできているという印象を持ちました。レスリング部に入って、本当によかったと思います。

これからの目標は、試合で1点でも多く取ることです。尊敬する、また、目標とするレスラーは、パリオリンピック金メダリストの櫻井つぐみさんです。将来の夢は、ジムトレナーになることです。